

香取遺産

Vol.97

白幡古墳群
昭和3年に発掘調査を
実施した石棺

固生涯学習課 ☎(50)1224



▲史蹟名勝天然記念物調査 第六輯



▲調査中の石棺。内部の様子がうかがえる

白幡古墳群は、大戸字白幡の台地にあります。現在、墳丘は削られ残ってはいませんが、前方後円墳、円墳が30基以上あります。

昭和3年(1928)に、円墳のものと思われる石棺1基が、耕作中に偶然発見されました。当時、官幣大社香取神宮付近の史跡踏査中であつた考古学の研究者吉田文俊氏が発掘調査を実施しました。

調査報告は、翌年に千葉県が刊行した『史蹟名勝天然記念物調査』第六輯にあります。報告によると、石棺は、秩父青石16枚を長方形に組み合わせたもので、内部の寸法は、長さ約206cm、幅約76cm、深さ約64cmです。組み合わせの枚数は、側面に3枚と4枚、前後に各1枚、底部に5枚、蓋に2枚でした。石材の継ぎ目には粘土を詰め、さらに石棺自体も厚さ9cmから15cmの粘土で包んでいました。石棺内からは、琥珀製玉やガラス玉などの玉類が100個以上、金環6個、鉄

鍬14本、刀子1本、直刀8本とかなり豊富な副葬品が出土しました。残念ながら、現在遺物の所在は不明です。

被葬者は、少なくとも女性1人、子ども1人を含む3人であったことが、報告文と白幡古墳石棺平面略図からわかります。3人は、整然と横並びに埋葬されており、おそらく、両親とその子どもであったことは、想像に難くありません。

石棺の石材は、秩父青石と書かれており、当地域ではあまり使用されない秩父山系を産地とする緑泥片岩と思われる。このことは、本古墳群を考える上で重要な情報です。昭和3年という古い発掘調査ではありますが、このように調査記録が残されていること自体、地域の遺産と言えるでしょう。

発掘調査の跡地には、「史蹟白幡古墳址、昭和四年三月三十日千葉県香取郡東大戸村建之」の石碑が残されています。

文芸

作品募集
はがき1枚に俳句2句・短歌2句のどちらかと、本名、住所、電話番号を記入し、〒287-8501 広報かとり「俳句」または「短歌」の係まで。毎月15日までの到着分(12月は10日締切)を審査し、翌月号に掲載。掲載される作品は、選者により評を踏まえて添削される場合があります。

香取俳壇

香取 哲郎選

照る若葉投稿規定虫眼鏡

市川 勲(篠原)

評 天と地に若葉の香りが満ちて、日本の一番美しいときであろう。作者は台地で動く蟻のように投稿規定に虫眼鏡を走らせる。その姿はいじらしいほど真摯である。傑作をお待ちしたい。

紫陽花の雨に濡れつつ句座に入る

篠塚 英允(木内)

七月や大利根河原かっど照る

宮崎 弘(白井)

梅雨一過洗ひたてたる空の色

伊藤 かつ江(津宮)

さらさらとらつきよう畑に風が吹く

関根 大徳(小見川)

小野川へ流れゆくなり山車の音

嶋田 武夫(下飯田)

香取歌壇

稲村 恒次選

・旧仮名遣い

竹炭を川に敷き螢を守りたる友なりき螢となりて帰り来ませ 嶋田 武夫(下飯田)

評 友は「里山保全会」の会員で、竹炭を焼いて畦川に敷き、子供たちに蛍狩りを楽しませたとあった。急逝された友へ捧げる思いを奥様に宛てた鎮魂歌ともいう。下二句に友への厚い思いが滲む。

バスの窓掠めて飛べる燕のひるがえるとき胸毛の白し 伊藤 かつ江(津宮)

亡き母と似ている人と目が合いぬ老人ホームに手品披露し 奥村 利夫(一ノ分目)

梅雨入りを告げるラジオを聞きながら束の間晴れに草取り励む 繪嶋 昌之(府馬)

百姓の戦ひなると蓑笠をつけ田植せし昭和はるけし 菅谷 ふさ(久保)

少子高齢化の時代の波に乗るわれも小売業に日々励みをり 細野 しげ(仁良)

編集後記

広報かとりは、今号で200号を迎えました。創刊から8年と少々での節目号。多くの皆様のご協力のおかげと感謝いたします。

私が広報担当になって3年目。振り返ってみると50号以上は携わっていることに気が付きました。皆さんに読んでもらえるよう記事づくりを心掛けましたが、なかなかうまく表現できないことが多かったように思います。今後引き続き、読みやすくなるよう改善していきます。

さて、節目ついでに一つご報告しますと、2月の神楽の取材で鯛に当たった私は、その「鯛当たり取材」のお蔭もあって、人生の節目を迎えることができました! (S)

今月の納期限

7月31日(木)

固定資産税 (2期)
国民健康保険税 (1期)
介護保険料 (1期)
後期高齢者医療保険料 (1期)

今月の休日納税相談日

7月27日(日)

道の駅くりもと 夏休み体験教室

夏休みの思い出作りに、
みんなで参加しませんか。

道の駅くりもと「紅小町の郷」 ☎(70)5151

日時・内容

親子貯金箱作り教室

◇7月21日(祝) 10時～
◇参加費 1人2,500円

親子米粉パン作り教室

◇7月26日(土) 10時～
◇参加費 1人2,800円

ブルーベリージャム作り教室

◇8月2日(土)・30日(土) 10時～
◇参加費 1人1,500円

木工細工教室

◇8月3日(日) 10時～
◇参加費 1人500円～

親子太巻き作り教室

◇8月10日(日) 10時～
◇参加費 1人1,500円

竹細工教室

◇8月24日(日) 10時～
◇参加費 1人500円～

豆腐作り教室

◇8月31日(日) 10時～
◇参加費 1人2,300円

■場所 紅小町の郷体験工房(道の駅くりもと向かい)

※全教室要予約。ただし、予約状況により当日でも参加できる場合があります



平成26年(2014)7月15日号 No.200

編集 香取市役所総務企画部秘書広報課
〒287-8501 千葉県香取市佐原口2127
TEL 0478-54-1111 FAX 0478-52-4566
http://www.city.katori.lg.jp